

平成23年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	HIV相談・検査関係業務		担当部局庁	健康局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成11年度		担当課室	疾病対策課		疾病対策課 山本 尚子		
会計区分	一般会計		施策名	IV-3-2 難病対策、ハンセン病対策、エイズ対策を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	「後天性免疫不全症候群に関する特定感染症予防指針」平成18年厚生労働省告示第89号				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	HIV感染の早期発見・早期治療と感染拡大の抑制に努めるため、保健所等においては、無料・匿名でHIV抗体検査を実施するとともに、利用者の利便性に配慮した検査・相談体制の構築を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> ・保健所及び自治体から委託を受けた医療機関等において、無料・匿名でHIV検査及び相談事業を行う。 ・国民がHIV検査を受けやすいよう、本事業を活用して、各自治体が休日・夜間の検査、迅速検査を行うことのできる体制を整える。【補助率1/2】 							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	300	320	320	320	265	
	執行額	300	320	386				
	執行率(%)	100.0%	100.0%	120.6%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)	
	新規患者報告割合(新規エイズ患者報告数/(新規HIV感染者報告数+新規エイズ患者報告数))(前年以下/前年)		成果実績	件	27.7	29.7	30.4	29.1
			達成度	%	100.7	93.2	97.7	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	保健所等におけるHIV抗体検査件数(前年以上/前年)		活動実績(当初見込み)	-	177,156	150,252	130,930	-
					-	-	-	-
単位当たりコスト	(2,441円/件(HIV抗体検査))		算出根拠	319,619千円(22'予算額)/130,930件(22検査件数)=2,441円				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	消耗品費	292	245	実績を踏まえた減等				
	印刷製本費	1	1					
	通信運搬費	1	1					
	賃金	26	18					
計	320	265						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的 状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	-	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	HIV抗体検査件数について、目標値である前年以上の検査件数を達成することができなかった。
	△	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	△	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	HIV抗体検査件数及び相談件数について、前年を下回っているため、更なる普及啓発等により受検勧奨を行う必要がある。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	事業の必要性、執行状況の観点からの評価としては概ね妥当であるが、引き続き効率的な執行に努めること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

厚生労働省
320百万円

HIV相談・検査関係業務

【概要】

- ・保健所及び自治体から委託を受けた医療機関等において、無料・匿名でHIV検査及び相談事業を行う。
- ・国民がHIV検査を受けやすいよう、本事業を活用して、各自治体が休



【補助】

A 都道府県、政令市、特別区(136団体)
320百万円

〔 保健所等におけるHIV検査・相談 〕

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.東京都			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
委託費	検査相談室、電話相談事業等を委託	53			
需用費	検査材料	13			
使用料及び賃借料	検査相談室借料	12			
賃金	検査相談員の人件費	3			
その他	検査相談室光熱費等	1			
計		82	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京都	無料・匿名でのHIV検査及び相談事業	82		
2	大阪府	無料・匿名でのHIV検査及び相談事業	20		
3	大阪市	無料・匿名でのHIV検査及び相談事業	20		
4	横浜市	無料・匿名でのHIV検査及び相談事業	18		
5	神戸市	無料・匿名でのHIV検査及び相談事業	15		
6	千葉県	無料・匿名でのHIV検査及び相談事業	13		
7	京都市	無料・匿名でのHIV検査及び相談事業	13		
8	福岡市	無料・匿名でのHIV検査及び相談事業	12		
9	神奈川県	無料・匿名でのHIV検査及び相談事業	11		
10	埼玉県	無料・匿名でのHIV検査及び相談事業	11		